

校長室より

第6号

「天空高き」



平成22年8月30日

本当に暑い夏でした！

新米校長の夏は大変充実した、というより鍛えられた夏休みでした。大切な終業式にも出られず、皆さんには大変申し訳なく思っています。

私は7月20日～8月4日まで大阪で研修を受けていました。独立行政法人主催の中央研修会で、学校法規、危機管理システム、学校組織マネジメント等を学ぶことができました。私がどう変わったか、皆さん私の変身ぶりを期待して楽しみにしてください。

ところで、長いと思っていた夏休みが終わりました。終わってみれば「あっという間の夏休みだった。」というのが大多数の感想かな？

私は、6歳で幼稚園に入所以来56歳の今日まで51年間夏休みの経験があります。児童（小学生）、生徒（中・高校生）、学生（大学）時代の夏休みも、教員になってからの夏休みも終わってみれば「あっという間の夏休みだった。」というのが正直な感想です。

一番印象に残っているのは小学生5・6年生の夏休みです。

6時30分の朝のラジオ体操に始まり、10時までは外に出られない（学校の決まり）ので宿題



尾津の蓮田

の夏休み帳をやり、10時のサイレンが鳴ったら近くの神社や寺の境内に行ってお参り、そして午後は、「かいさく」という場所（錦川上流）で、泳いだりつりをしたりして遊んで、5時のサイレンが鳴ったら帰る。という日課を夏休みの40日間続けていました。家族で旅行する、ということはありませんでした。ほとんどの子ども達は私と同じような夏休みを過ごしていたと思います。親たちは仕事に明け暮れ、家族旅行する余裕はなかったのでしょうか。

でも、不思議と昨日のことのように思い出す、ギラギラとした暑い夏休みでした。

ところで、今日から2学期のスタートです。2学期は行事の多い学期です。運動会に始まり、楽学祭、若鷹祭と文化的な行事が続きます。一人ひとりが学級のために、学年のために、個性を発揮しながら全力投球し、大いに楽しんでください。夏休み、紅・白の応援団長若本・内本さんを中心に運動会の応援合戦に向けて、彼らが創意工夫しながら、知恵を絞りながら、時

は生徒同士激しくぶつかり合いながら、取り組んでいる姿を見かけました。良いものを創り上げたいと思う、その思いの強さをひしひしと感じ取ることができました。残暑の厳しい時期ですが、運動会当日の応援合戦を、今からワクワク、ドキドキしながら、楽しみにしています。

夏休みの宿題一弁当力一

心のこもった弁当または食事を家族のために作ってもらいました。せっかく丹誠を込めて家族のために作った弁当や食事です。若鷹祭の時に保護者の皆さんに公開したいと思います。楽しみに待っていてください。

中海料理。まあ、パスタを前菜に写真にあるように3品作りました。所要時間は40分、材料費は600円でした。



左上：サラダ（アスパラ・トマト・タマネギをフレンチドレッシングで）
右上：鶏のもも肉とナスを白ワインで蒸したもの
下：ペペロンチーノ

奥さんのコメントをいただきました。私に遠慮することなくコメントしてくださいとお願いしました。

今日の夕食についての率直なコメント（準備・後片付け含め）をお願いします。

メニュー

パスタ：ペペロンチーノ風

副食：サラダ アスパラ&トマトサラダ（ドレッシング：フレンチ）

主 食：鶏のもも肉&ナス炒め

※見た目・におい・味・感触等五感を通して

段取り良く、手早い様子がキッチンからうかが
いれました。ジュージューと油がはじ肉の焼ける？
音かき、とにかくの良い香りとともに食欲もそそ
られ楽しみにして待っていました。食卓に並べられ
た夕食は、彩りも良く、盛り付けも豪華な感じ
でした。鶏の皮のパリパリ感もあり、うす味ながら
ワインの風味もありおいしかったです。サラダも玉ねぎ
が良くからんで良かったですね。もちろんペペロ
チーノも!! もしかして才能あるかもーと思ってお
後片付けも完璧にして頂けて言うことなく満足しました
次の機会を楽しみに待ちたいと思います。
前田 典子

最後になぜ「弁当作り」の宿題を出したか？この詩を読んでいただければ、そのすべてが理解
できると思います。

「弁当を作る」竹下和男（元：香川県滝宮小学校校長・現・綾上中学校校長）
平成14年度 滝宮小学校の卒業生に贈ったことば・卒業文集への寄稿

あなたたちは、「弁当の日」を2年間経験した最初の卒業生です。

だから11回、「弁当の日」の弁当づくりを経験しました。

「親は決して手伝わないでください」で始めた「弁当の日」でしたが、どうでしたか。

食事を作ることの大変さが分かり、家族を有り難く思った人は優しい人です。

手順良くできた人は、給料を貰える仕事に就いたときにも、仕事の段取りのよい人です。

食材が揃わなかったり、調理を失敗したりしたときに献立の変更ができた人は、工夫できる人
です。

友だちや家族の調理のようすを見て、技を一つでも盗めた人は、自ら学ぶ人です。

微かな味の違いに調味料や隠し味を見抜いた人は、自分の感性を磨ける人です。

旬の野菜や魚の、色彩・香り・触感・味わいを楽しめた人は、心豊かな人です。

一粒の米・一個の白菜・一本の大根の中にも「命」を感じた人は、思いやりのある人です。

スーパーの棚に並んだ食材の値段や賞味期限や原材料や産地を確認できた人は、かしこい人です。

食材が弁当箱に納まるまでの道のりに、たくさんの働く人を思い描けた人は、想像力のある人
です。

自分の弁当を「美味しい」と感じ「嬉しい」と思った人は、幸せな人生が送れる人です。

シャケの切り身に、生きていた姿を想像して「ごめん」が言えた人は、情け深い人です。

登下校の道すがら、稲や野菜が育っていくのを嬉しく感じた人は、慈しむ心のある人です。

「あるもので作る」「できたものを食べる」ことができた人は、たくましい人です。

「弁当の日」で仲間がふえた人、友だちを見直した人は、人と共に生きていける人です。

調理をしながら、トレイやパックのゴミの多さに驚いた人は、社会を良くしていける人です。

中国野菜の値段の安さを不思議に思った人は、世界を良くしていける人です。

自分が作った料理を喜んで食べる家族を見るのが好きな人は、人に好かれる人です。

家族が手伝ってくれそうになるのを断れた人は、独り立ちしていく力のある人です。

「いただきます」「ごちそうさま」が言えた人は、感謝の気持ちを忘れない人です。

家族が揃って食事をするのを楽しみと感じた人は、家族の愛に包まれた人です。

滝宮小学校の先生たちは、こんな人たちに成長してほしくて2年間取り組んできました。

おめでとう。これであなたたちは、「弁当の日」をりっぱに卒業できました。

高水高等学校附属中学校

校長 前田 茂雄